



Touken Ranbu fan book

誰だって
神様に願う事が
ある



随分熱心だな
何を書いたんだ？

秘密さ！

は
ん
が

どうか退屈な
毎日に刺激的な
事件が起こります
ように！

ただそれが
付喪神だと…

ふあ…
よく寝た



おはよう
鶴丸さん



効果絶大の
ようだ



確かに
刺激が欲しいとは
願ったが
こんなの望んでた
訳じゃない!!



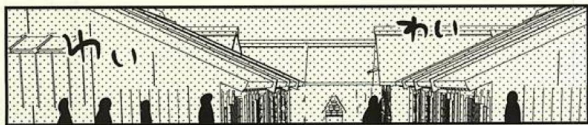
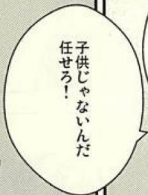
何が
起こってるんだ？

俺の目には
全員三日月に
見えるんだが!?

う…うそだろ
何だこれ









げえ!!

右も左も
三日月だっ



国宝がこんなに
居ちやあ価値が
下がつちまうなあ



ああ
ちよつと
使いでな

ん?
兄さん
こころじゃ
見ない顔だな



おお
一般人でさえ
こんな美しいのか
さすが三日月だな



おっと
失礼

いやいや
こころこそ



長いまつげ…



型のいい口唇

口唇…が
近づい…う…



な…っ
何す…っ



しまった後ろにも居たか
油断した…っ



おっと

!?



なあ
べっぴんさん



そんな目立つ
容姿してんのに
警戒心ゼロで

物欲しそうに
赤い顔してちゃあ

悪い男に
襲われても
仕方がないぞ？



見た目は
三日月なのに
全然違っ...



気持ち
悪い...



三日月の目...

おや

もつと優しくして
僂げでー…

一目見ただけで分かる位

そんなに急いで
どうした？

三日月…

瞳の引力が
ケタ外れなんだ…

さつきまで
恐怖でいっぱい
だったのに

今はこんなに胸が
高鳴ってる

三日月っ

その格好…
怖い思いをしたのだな

これは
もしかしたら

俺、
三日月が好き
なのかもしれない…









うわ...
何だこれさっきと
全然違う...



三日月の
触れた所が熱を
持ったみたいに熱くてっ





...な所っ
されてなっ

ちよっ



びん!

ここまで
触られていない
だらうな?



やめ...

う...動かすなあ



はっ三日月ッ

...ッ!?





鶴よ俺を
好いているだろう？



なんだよ
これえ…



ならば
人の好意を表す
契を交わそう
ではないか

ちぎり？



そ、そりゃ
男女の話だろう？



ここで
繋がるのだ

きて

それは
どうかな

あ
入ったぞ

あ
い
これでお前は俺の物だ

苦ししいのに
呼吸を止められて
ぐちゃぐちゃに
動かされる



鶴丸



もう俺以外に
触らせるな



そんな事わざわざ
確認しなくたって

俺の物に
なれ

とっくに
君だけだ……っ

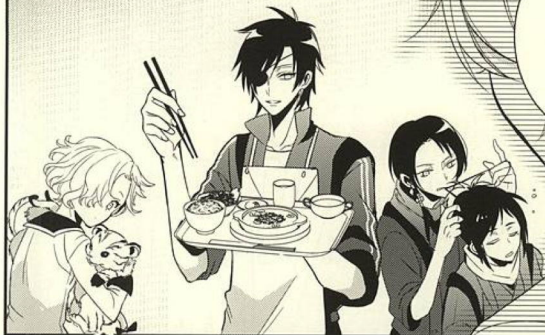
同じ顔でも
他の者に触られるのは
嫌だったのに

好きな相手だと
こども違うのか……

声
ガラガラだぜ……

人間ってのは
しょっちゅう
こんな事してんのかよ……
すげえな

おはよう
鶴丸さん



あ



皆が普通に
見えるぞ！



戻ってる！！

よきかな
よきかな

やったぞー！！



まさか俺の
願いが叶うとはなあ

神社というのも
侮れぬな…



